

令和7年11月実施 大津市立平野小学校<保護者アンケート>結果

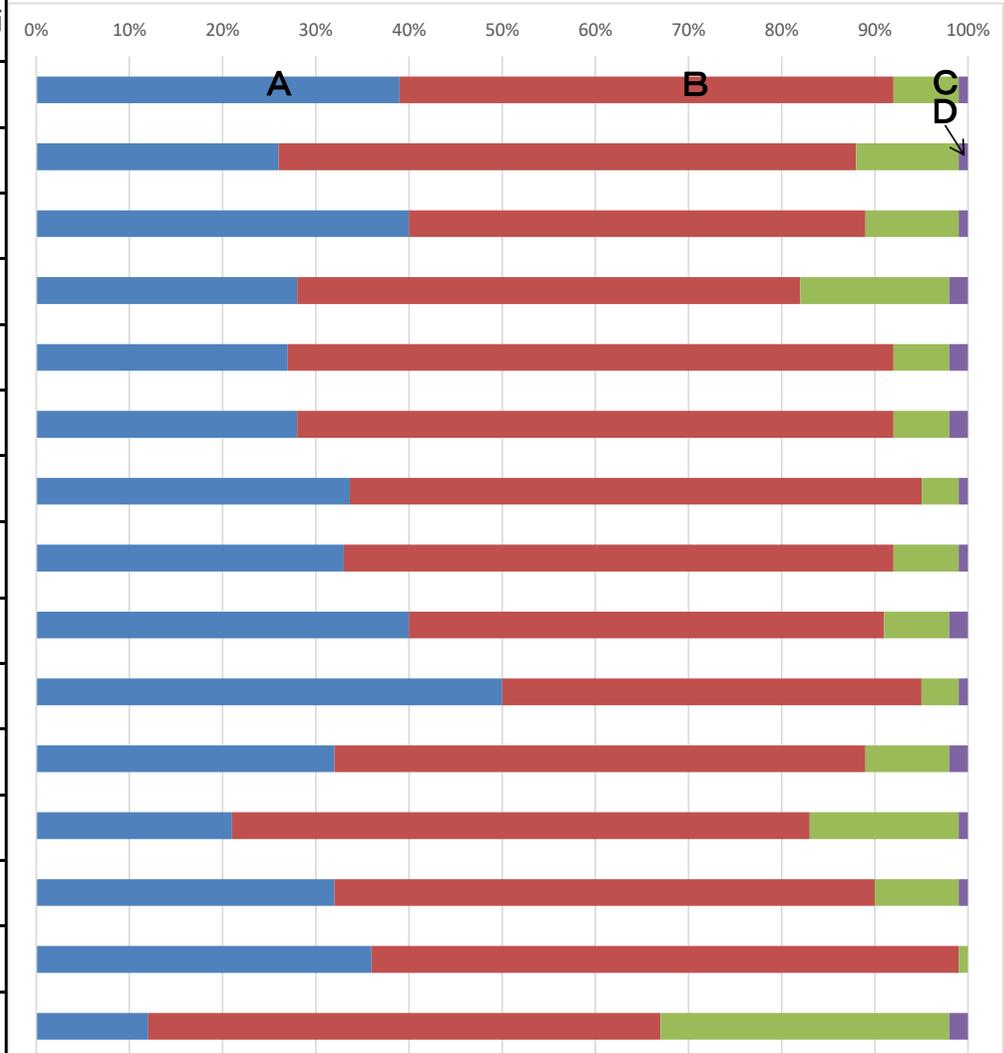
<調査回答保護者>

538名回答

<設問の答え>

A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる
C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

| | A | B | C | D | 評価 |
|---|----|----|----|---|----|
| 1 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。 | 39 | 53 | 7 | 1 | ◎ |
| 2 子どもは、学校生活で自分のよさを伸ばすことや、いかすことに満足している。 | 26 | 62 | 11 | 1 | |
| 3 子どもは、学校・家庭生活において、運動に親しみ、健康な生活を送ろうとしている。 | 40 | 49 | 10 | 1 | ◎ |
| 4 学校は、授業において一人一台のタブレットを効果的に活用し、授業の工夫や学力の向上に取り組んでいる。 | 28 | 54 | 16 | 2 | |
| 5 学校は、学習意欲や課題解決の能力を育てる指導を工夫して行っている。 | 27 | 65 | 6 | 2 | |
| 6 学校は、共に学び合う喜びを味わわせ、一人ひとりがいかされるよう、学習活動を工夫して取り組んでいる。 | 28 | 64 | 6 | 2 | |
| 7 学校は、いじめを許さない学級、学校づくりに取り組んでいる。 | 34 | 62 | 4 | 1 | ◎ |
| 8 学校は、教育目標や学校の取り組みを、学校だよりやホームページなどでわかりやすく伝えている。 | 33 | 59 | 7 | 1 | ◎ |
| 9 学校は、保護者・地域とともに登下校の安全防災、感染症対策等の推進に努めている。 | 40 | 51 | 7 | 2 | ◎ |
| 10 学校は、行事や参観・懇談会を適切に設けている。 | 50 | 45 | 4 | 1 | ◎ |
| 11 保護者として、子どもの生活や学習、健康などに関し学校に相談しやすいと感じている。 | 32 | 57 | 9 | 2 | |
| 12 保護者として、3つの生活目標(挨拶・掃除・靴そろえ)を家庭でも実践させるようにしている。 | 21 | 62 | 16 | 1 | |
| 13 保護者として、パソコンやスマートフォンなどの情報機器を利用する際のルールを決めるなど、子どもの情報環境に気をつけている。 | 32 | 58 | 9 | 1 | ◎ |
| 14 保護者として、子どもに社会のルールやマナーが身につくよう、実生活の場面で教えるようにしている。 | 36 | 63 | 1 | 0 | ◎ |
| 15 保護者として、非常災害発生時などにどのように行動するか、子どもと確認ができている。 | 12 | 55 | 31 | 2 | ▲ |



%表示になっています。

<評価の基準> <評価の基準> *よくあてはまる・だいたいあてはまる で80%以上 かつ よくあてはまるが30%以上のもの ... ◎

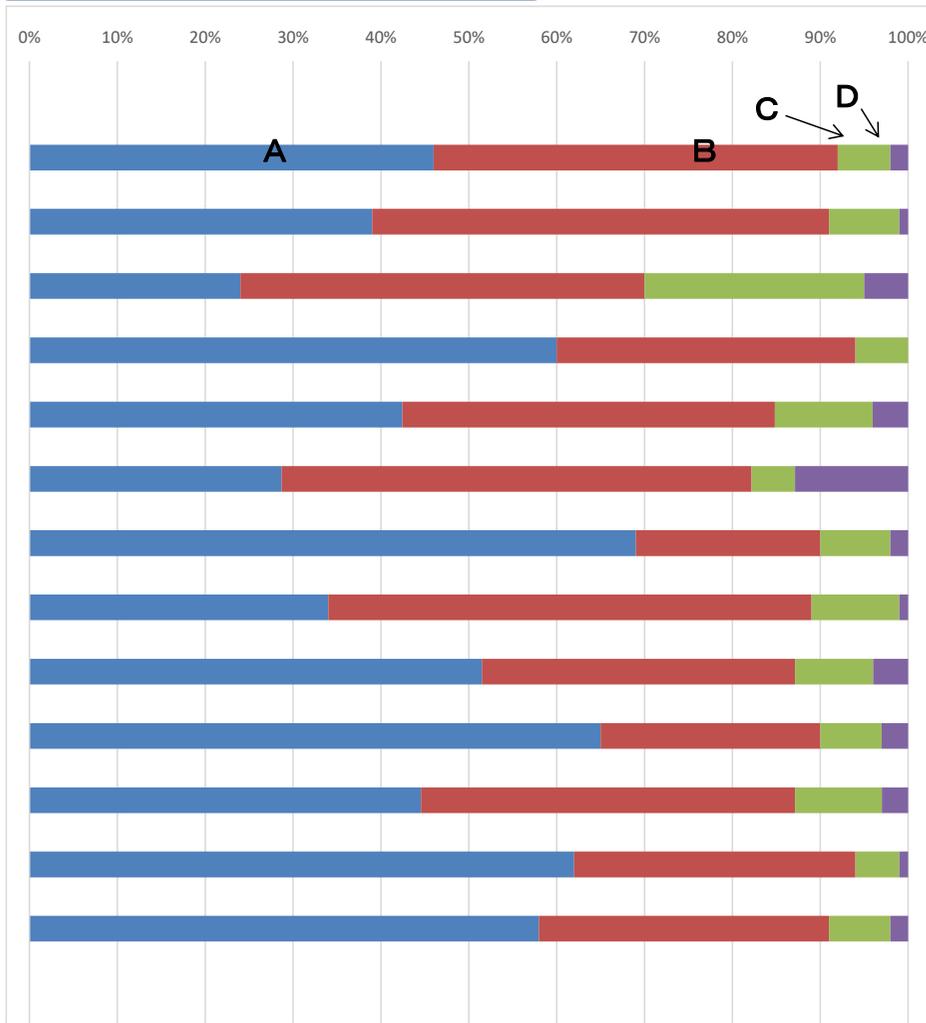
*よくあてはまる・だいたいあてはまる が80%未満のもの... ▲

令和7年11月実施 大津市立平野小学校<児童アンケート>結果

<調査回答保護者>
3年生以上で実施
628名回答

<設問の答え>
A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる
C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

| | | A | B | C | D | 評価 |
|----|-----------------------------|----|----|----|----|----|
| 1 | 学校生活は楽しい。 | 46 | 46 | 6 | 2 | ◎ |
| 2 | 学校の勉強はよくわかる | 39 | 52 | 8 | 1 | ◎ |
| 3 | 学習中、質問や意見を発表できる。 | 24 | 46 | 25 | 5 | ▲ |
| 4 | タブレットを使って行う授業は、わかりやすくて楽しい。 | 60 | 34 | 6 | 0 | ◎ |
| 5 | 友達と考えを出し合って答えを出す学習は楽しい。 | 42 | 42 | 11 | 4 | ◎ |
| 6 | 宿題や家庭学習は自分で計画してできている。 | 29 | 54 | 5 | 13 | |
| 7 | 体を動かして運動するのが楽しい。 | 69 | 21 | 8 | 2 | ◎ |
| 8 | 困っている人に声をかけるなど、人にやさしくしている。 | 34 | 55 | 10 | 1 | ◎ |
| 9 | いじめなどの問題がなく、安心して学校生活を送っている。 | 52 | 36 | 9 | 4 | ◎ |
| 10 | 困ったことや心配ごとなどを相談できる人がいる。 | 65 | 25 | 7 | 3 | ◎ |
| 11 | あいさつ・そうじ・くつそろえをがんばっている。 | 45 | 43 | 10 | 3 | ◎ |
| 12 | 登下校や学校での生活は、安全に気をつけている。 | 62 | 32 | 5 | 1 | ◎ |
| 13 | 手洗いなど、感染症防止に気をつけている。 | 58 | 33 | 7 | 2 | ◎ |



<評価の基準> *よくあてはまる・だいたいあてはまる で80%以上 かつ よくあてはまるが30%以上のもの ... ◎

*よくあてはまる・だいたいあてはまる で80%未満のもの ... ▲

〈成果と課題〉

・児童アンケート「学校生活は楽しい」、保護者アンケート「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」では、肯定的な回答が90%以上であり、全体的には児童が楽しく学校生活を送っていると思われれます。しかし、「あてはまらない」と回答している児童がいることは課題として受け止め、さらに工夫して、「安心と安全」な学校づくりを進めていきます。

・児童アンケート「学校の勉強はよくわかる」「タブレットをつ使って行う授業は、わかりやすく楽しい」、保護者アンケート「学校は、学習意欲や課題解決の能力を育てる工夫して行っている」「授業において一人一台のタブレットを効果的に活用し、授業の工夫や学力の向上に取り組んでいる」では、肯定的な回答が90%以上あります。今後も、興味関心を高めるような授業を考え、工夫していくことで、分かる授業を実現していきます。また、一人一台のタブレットを有効活用するなど、楽しい授業、分かる授業の工夫に取り組んでいきます。

・児童アンケート「宿題や家庭学習は自分で計画してできている」では、13ある設問中、課題があると捉えている児童が多かったです。家庭学習の定着に向け、宿題や家庭学習へのアドバイスが十分に児童に伝わっていないことがうかがえました。来年度以降、必要に応じて学年通信や家庭学習の啓発などの方法を模索していきます。

・児童アンケート「困ったことや心配ごとなどを相談できる人がいる」、保護者アンケート「保護者として子どものことについて相談しやすいと感じている」では、肯定的な回答が89%という結果でした。一方で、児童、保護者の中には「やや相談しにくい」「相談しにくい」と捉えている方もいらっしゃいます。個別懇談会や学級懇談会、教育相談週間の機会をもち、学校が児童、保護者にとって相談しやすい場となるよう努めていきます。

・保護者アンケート「学校は、いじめを許さない学級、学校づくりに取り組んでいる」では、肯定的な回答が90%以上あります。しかし、児童アンケート「いじめなどの問題がなく、安心して学校生活を送っている」では、課題があると回答している児童が一定数いることから、来年度、家庭との連携を図りながら、いじめのない学校づくりを基本に、事案が発生した際には、早期発見・早期対応に努めていきます。

・保護者アンケート「保護者として、子どもに社会のルールやマナーが身につくよう、実生活の場面で教えるようにしている」では、肯定的な回答が90%以上あります。学校でも継続的に指導していることであることから、今後も学校と家庭が、子どもの成長にも関わっていくことで、子ども達の豊かな心を育て、人間として成長することをめざしていきます。

・保護者アンケート「保護者として非常災害発生時などにどのように行動するか、子どもと確認できている」では、家庭で十分に話し合えていないという声が一定数ありました。学校からの情報発信の中で、防災に関する話題のきっかけを提供するなど、非常時に、子どもを守るための備えが学校と家庭の双方でより確かなものとなるよう努めていきます。